

みらい



主な内容

令和3年

9月・12月議会 要旨報告

討議資料

発行責任者/渡部 英治
編集責任者/吉方 清彦

希望は信念によって裏打ちされ、信念は先に見える希望によって導かれます

次の時代を生き抜く秋田県のために

秋田県議会

福祉環境委員会 委員長

よし かた せい げん

吉方 清彦



能代市を会場とした種苗交換会。どれもさすがに素晴らしいネギが出品されていました！



昨今の分析によると、1990年代以降先進国の中で日本のGDPの伸びは最低クラスです。競争力も1992年1位だった日本は2020年には34位になっております。その間の所得の伸びも他国と比べてとても低いものです。少子化をはじめ様々な理由が挙げられますが、イノベーションが足りないことが大きな原因であるといわれます。「イノベーション」は正確な日本語がないので使いづらいのですが、単なる技術革新ではなく、新しい捉え方や活用法から新しい価値を生み出すこととされています。今までは日本の「暮らしやすさ」や「快適さ」の中で、新しい価値が生まれづらかったとも言えます。

新型コロナウイルスによる社会変革は、デジタル化の遅れや基礎的開発力の低下など、日本の弱い部分を露呈させました。

現在策定している秋田県の運営指針「新秋田元気創造プラン」では、最大の問題である「人口減少」の克服のため、「賃金水準の向上」、「カーボンニュートラルへの挑戦」、「デジタル化の推進」を挙げております。すぐに結果は生み出さないのですが、粘り強く取り組み実現できるよう、私たち県議会もしっかりと議論・後押しさせていただきます。

よしかた

吉方せいげんはいつでも現場主義!

第144回
秋田県種苗交換会 (能代市)

吉方せいげん事務所

〒016-0854 秋田県能代市豊祥岱1-51
TEL 0185-74-6260 FAX 0185-74-6262



吉方せいげん 県議会だより



「私たちの地域にとって本当に必要なことは何か」

日々の活動はホームページにて報告しています。ぜひご覧ください。

●吉方せいげん公式サイト フェイスブックにて活動報告

<https://www.seigen-y.net/> [吉方せいげん](#) [検索](#)



令和3年9月一般質問

令和3年9月議会一般質問 要旨

- 盛土造成地と所有者不明土地問題について**
熱海市の土砂災害を受けて、本県でも所有者不明の造成地があることから質問しました
- 新しい消費者問題について**
コロナ禍の下、カスタマーハラスメントと呼ばれる消費者からお店への理不尽な対応が増えてきたことについて、消費者教育を進め条例での対応を求めました
- 生活の質の向上のための透析治療について**
透析治療は延命措置から生活の質を高めるものへと変わってきました。介護を必要とする高齢者も透析を受けやすくするべきと訴えました
- 木材の永続的供給のための施策について**
秋田の杉の財産価値が高まっている現在、その財産を未来にわたって使い続けていくための再造林やコスト削減について質問しました



令和3年10月議会決算委員会 総括審査質疑 要旨

- 米ブランド化の方向性について**
サキホコレ以外の奨励品種の今後の計画について質問しました
- つくり育てる漁業について**
県はキジハタのブランド化を考えているが、県民になじみが少ない魚種をどのようにして売っていくのか質問しました
- 本県への移住PRについて**
他県が先んじている中、秋田県も移住策を進めているが、今後どのように継続していくのか質問しました



秋田魁新報より(令和3年9月18日掲載)



吉方 清彦氏 カスハラにどう対応

◆「カスタマーハラスメント」と呼ばれる消費者を苦しめる店員への対応が、一歩も進んでいない。消費者から訴えられて、一歩も進んでいない。消費者から訴えられて、一歩も進んでいない。消費者から訴えられて、一歩も進んでいない。

◆県内の再造林の状況は、計画通りのペースを維持しているのか。昨年、再造林面積は、コロナ禍で伸び悩んだ。本年は木材価格の上昇を踏まえ、計画通りに実施されること、計画的な再造林を推進し、木材の供給を確保する。また、低コスト化を実現するために、再造林への支援を推進する。

21年(令和3年)9月18日(土曜日)



盛土造成地の災害防止などについて質問した吉方氏

9月県議会 盛り土造成地調査を 吉方氏 土砂災害対策で指摘

盛土造成地の調査を、土砂災害対策として実施する必要がある。盛土造成地の調査を、土砂災害対策として実施する必要がある。盛土造成地の調査を、土砂災害対策として実施する必要がある。

盛土造成地の調査を、土砂災害対策として実施する必要がある。盛土造成地の調査を、土砂災害対策として実施する必要がある。盛土造成地の調査を、土砂災害対策として実施する必要がある。

北羽新報より(令和3年9月18日掲載)

県内の調査活動 会派みらい視察 [横手市十文字・越前地区]

園芸メガ団地視察 (ほうれん草)

昨年の大雪で大きな被害が出たハウスですが、順調に栽培量を伸ばしております。メガ団地をはじめ、秋田県農業も大きく変わりつつあります。



●一般質問ならびに総括審査質疑の内容は答弁も含めて秋田県のホームページから録画で見ることができますので、よろしければご覧ください。

新型コロナウイルス感染に関するご報告ならびにお詫びとお礼

去る1月中旬、私自身が新型コロナウイルスに感染いたしました。症状は軽微で、宿泊療養施設に入るところにはほぼ無症状となっておりました。発症より10日後、(宿泊は3泊でしたが)感染性無しとのことで療養施設を退所できました。

濃厚接触とされた方々をはじめ、様々な方面の方々に多大なるご迷惑ご心配をおかけしたことをお詫びするとともに、誠心誠意の対応をしてくださった保健所関係の皆様をはじめ新型コロナ対策関係者、お声がけいただいた皆様に対しまして、心より感謝申し上げます。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業等について計上した。

9月補正予算の主な内容

●医療機関設備整備等事業 …… **5億6,786万円**

- ①診療 検査医療機関等整備事業
- ②入院医療機関整備事業
- ③診療 検査医療機関への医療資料整備事業
- ④診療 検査情報管理支援事業

●指定医療機関病床確保事業 …… **39億9,792万円**

新型コロナウイルス感染症患者の受入れに要する専用の病棟や病床を確保する場合に、空床に係る病床確保経費を補償する。

●**新**冬季宿泊・観光関連事業者支援事業 …… **6億7,210万円**

冬季において宿泊事業者や観光関連事業者を支援するため、県内在住者を対象とした宿泊代金の割引に対して助成するとともに、県産品を取り扱う小売店等で旅行期間中に使用できる観光関連施設応援クーポンを発行する。

●急性期診療ネットワーク推進事業 …… **1,183万円**

急性期診療に係る病院間の連携体制を強化するため、オンラインで医療情報を共有できる遠隔画像連携システムの整備に対し、助成する。

令和3年度 一般会計 補正予算

116億 384万円

補正後の規模 **6,169億 7,631万円**

●受診相談センター設置事業等 … **1億5,146万円**

新型コロナウイルス感染症に関する24時間対応可能な県民相談窓口の設置や、県民への周知啓発を行う。

●新型コロナウイルス感染症軽症者等受入施設整備事業 …… **11億4,763万円**

新型コロナウイルスの感染拡大に備えた医療提供体制を構築するため、軽症者等を受け入れる新たな宿泊療養施設を設ける。

●**新**秋田県飲食店等事業継続緊急支援事業 …… **19億1,698万円**

新型コロナウイルス感染症の拡大により特に大きな影響を受けている県内飲食店及び飲食店関連事業者の事業継続のため、支援金を支給する。

●**新**世界遺産環境整備調査事業 …… **2,329万円**

世界文化遺産に登録された大湯環状列石及び伊勢堂岱遺跡における諸課題を地元とともに整理するほか、県道の移設に向けて地形図を作成する。

9月議会 一般質問

三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆「新秋田元気創造プラン」について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- 秋田新幹線「新仙岩トンネル」の整備計画について



吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆盛土造成地に関する規制、点検等と所有者等不明土地問題について
- ◆新しい消費者問題への対応について
- ◆QOL向上のための透析治療について
- ◆木材の持続的供給のために必要な施策について

9月議会 総括審査

佐藤 正一郎

[湯沢市・雄勝郡]

- ◆新秋田元気創造プランについて
- ◆米価の下落対策について
- ◆あきた芸術劇場の整備について

東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆秋田新幹線新仙岩トンネル整備計画について
- ◆新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設の整備について



鳥井 修 [秋田市]

- ◆コロナ禍の県政運営について
- ◆トップスポーツの支援について

総括審査

副委員長

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆農業・漁業のブランド化について
- ◆コロナ禍における首都圏へのテレワーク・移住のPRについて

令和3年 10月18日～11月5日
決算特別委員会

一般会計および特別会計の決算について審査

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応や高病原性鳥インフルエンザ対策に要する経費のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為、燃料価格の高騰に対応する事業等について計上した。

12月補正予算の主な内容

- **新型コロナ保健所体制整備事業** …… **1,276万円**
新型コロナウイルス感染者等の移送体制の充実を図るため、保健所が行っている宿泊療養施設や病院への搬送を民間に委託する。
- **新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業** …… **3,430万円**
自宅療養が必要となった場合に備え、自宅療養者への支援を行う。
- **地域公共交通等新型コロナ対策事業** …… **2億 807万円**
新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営が悪化しているバス、タクシー、レンタカー事業について、事業継続に要する経費を支援する。
- **県内空港利用促進緊急対策事業** …… **8,316万円**
県内空港発着の各航空路線の復便を早期に実施するため、各空港の利用促進を図る。
- **新生活回復に向けたPCR等検査無料化事業** …… **9億 6,323万円**
ワクチン・検査パッケージ制度の定着を図るため、健康上の理由等によりワクチン接種を受けられない方や、感染拡大により必要と認められる場合に感染の不安がある無症状者が、無料でPCR等検査を受けられるよう環境を整備する。

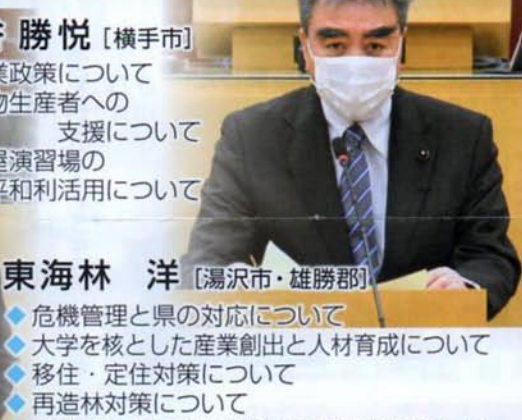
令和3年度 一般会計 補正予算
21億 8,837万円
補正後の規模 6,191億 6,468万円

- **新 比内地鶏消費促進緊急事業** …… **1,000万円**
外食の低迷により大きな影響を受けている比内地鶏の消費拡大と生産者の意欲向上を図るため、イベントの開催や各種メディアを活用したプロモーションを実施する。
- **新 飼料高騰緊急対策事業** …… **3,584万円**
飼料価格の高騰により大きな影響を受けている畜産経営体の生産基盤の維持・強化を図るため、自給飼料生産に必要な設備等の整備に対して助成する。
- **新 高病原性鳥インフルエンザ対策事業** …… **1億 5,000万円**
養鶏場の消毒等まん延防止と発生予防対策を強化するほか、影響を受けた養鶏農家の経営継続に向けた支援を行う。
- **新 咲きほこれ! あきたウーマンパワー応援事業** …… **108万円**
女性の挑戦や活躍への意識改革を促進するため、働く女性のネットワークを官民一体で構築し、相互研鑽を行うラウンドテーブルを開催する。

12月議会 一般質問



土谷 勝悦 [横手市]
◆ 農業政策について
◆ 漬物生産者への支援について
◆ 新屋演習場の平和利活用について



東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]
◆ 危機管理と県の対応について
◆ 大学を核とした産業創出と人材育成について
◆ 移住・定住対策について
◆ 再造林対策について
◆ 新型コロナウイルス感染症予防対策について

12月議会 総括審査



渡部 英治 [大仙市・仙北郡]
◆ 佐竹知事の政治スタンスについて
◆ 新秋田元気創造プラン(素案)について
◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
◆ サキホコレの先行販売について

予算特別委員会

三浦 茂人 [秋田市]
副委員長として議事進行
予算議案及びその関連事項などを審査するため、議員全員で構成される特別委員会
設置期間/
令和3年5月13日～令和5年4月29日

会派県内調査

(横手市十文字 / 令和3年11月10日)

● **園芸メガ団地視察 (越前地区)**



豪雪被害からの復旧状況とハウスによる周年農業について

